自分たちの校区を知ろう！

＝枚方市立長尾小学校におけるＤＩＧプログラム＝

Presented by.　摂南大学理工学部建築防災研究室

2012年1月21日（土）枚方市立長尾小学校で防災プログラムを実施しました。当日の参加者は約40名でした。

ＤＩＧプログラムスタート！

初めに地震に関するお話を聞きました。みんなきちんと座って聞いてくれました。

次に、スライドに出てくる校区内の公園や建物を見つけて色をぬります。

学校はピンク、公園は緑、道路はオレンジ・・・と塗っていくとだんだん校区の様子がわかります

色塗りが終了した後は、避難経路についても考えてみました・・・。「遠くても広い道を通る？」「狭くても近い道を通る？」その時安全な場所はいつも違う事、助けを求めることの大事さを説明しました。

アンケート結果

・「今回のプログラムは楽しかったですか？」
　⇒30回答中、27人が「楽しかった！」と回答しました。一方で「むつかしかった」とのコメントもありました。
・「学んだ事は？」
　⇒避難所がいっぱいあった、公園がいっぱいあった、自分の家の近くに避難所があってびっくりした、地図の勉強になった、別の地図も見てみたい・・・など

子供たちは楽しんで取り組んでくれたようです。また、ご協力いただいた保護者のアンケート結果からも「子供たちは楽しそうに取り組んでいる」との回答が多かったです。一方、DIGプログラムの対象年齢は中学生以上なので小さい子にはやはり難しく、工夫が必要だと感じました。

一番人気のプログラム？
＝ストロー飛行機を飛ばす！＝

ストローと紙とクリップで飛行機を作りました。DIGで作った地図上での作業です

遠くまで飛ばすことができました。アンケートでも大好評！DIGより楽しい？！

みんな楽しかったね！

ありがとう！！